

# 基礎看護

## 1 構成員

	平成18年3月31日現在
教授	3人
助教授	0人
講師（うち病院籍）	3人（0人）
助手（うち病院籍）	2人（0人）
医員	0人
研修医	0人
特別研究員	0人
大学院学生（うち他講座から）	0人（0人）
研究生	0人
外国人客員研究員	0人
技術職員（教務職員を含む）	0人
その他（技術補佐員等）	0人
合 計	8人

## 2 教員の異動状況

宮本 愛（教授）	（平成18年3月 定年退職）
松島 肇（教授）	（平成18年3月 定年退職）
石津みゑ子（教授）	（平成18年3月 退職）
渡邊 泰秀（教授）	（期間中現職）
小林 貴子（助教授）	（平成18年3月 退職）
木山 幹恵（助手）	（期間中現職）
西森 咲江（助手）	（期間中現職）
山下 寛奈（助手）	（平成17年10月～現職）

## 3 研究業績

数字は小数2位まで。

	平成17年度
(1) 原著論文数（うち邦文のもの）	1編（0編）
そのインパクトファクターの合計	1.905
(2) 論文形式のプロシーディングズ数	0編
(3) 総説数（うち邦文のもの）	6編（6編）
そのインパクトファクターの合計	0
(4) 著書数（うち邦文のもの）	2編（2編）
(5) 症例報告数（うち邦文のもの）	0編（0編）

そのインパクトファクターの合計	0
-----------------	---

(1) 原著論文 (当該教室所属の者に下線)

B. 筆頭著者が浜松医科大学の他教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの (学内の共同研究)

1. Niu CF, Satoh H, Urushida T, Katoh H, Terada H, Watanabe Y, Hayashi H. A selective inhibitor of Na<sup>+</sup>/Ca<sup>2+</sup> exchanger, SEA0400, preserves cardiac function and high-energy phosphates against ischemia/reperfusion injury. J Cardiovasc Pharmacol. 47(2) 263-270: 2006.

インパクトファクターの小計 [1.905]

(3) 総 説

A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの

1. 石津みゑ子, 米澤弘恵, 木山幹恵: 看護倫理の基礎知識1, 日総研 呼吸器・循環器ケア Vol.5 No.1 (4月号) 60-64p 2005
2. 木山幹恵, 石津みゑ子, 米澤弘恵: 看護実践の倫理 インフォームド・コンセントにおけるQ&A, 日総研 呼吸器・循環器ケアVol.5 No.3 (8月号) 107-111p 2005
3. 石津みゑ子, 米澤弘恵, 木山幹恵: 看護実践の倫理 転院・退院におけるQ&A, 日総研 呼吸器・循環器ケアVol.5 No.4 (10月号) 114-118p 2005
4. 木山幹恵, 石津みゑ子, 米澤弘恵, 大原由起子: 看護実践の倫理 家族への対応におけるQ&A, 日総研 呼吸器・循環器ケア Vol.5 No.6 45-49p 2005

インパクトファクターの小計 [0.00]

B. 筆頭著者が浜松医科大学の他教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの (学内の共同研究)

1. 米澤弘恵, 石津みゑ子, 木山幹恵: 看護倫理の基礎知識2, 日総研 呼吸器・循環器ケア Vol.5 No.2 (6月号) 50-64p 2005
2. 米澤弘恵, 石津みゑ子, 木山幹恵: 看護実践の倫理 患者に対する言葉遣いのQ&A, 日総研 呼吸器・循環器ケアVol.5 No.5 (12月号) 62-66p 2005

インパクトファクターの小計 [0.00]

(4) 著 書

A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの

1. 渡邊泰秀: コメディカルのための薬理学, 岩月和彦, 渡邊泰秀 (編). 朝倉書店, 2005.

C. 筆頭著者が浜松医科大学以外の教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの

1. 渡邊泰秀: 看護の基礎固めひとり勝ち 4. 薬理学編, 片野由美 (編). メディカルレビュー社, 2005

#### 4 特許等の出願状況

	平成17年度
特許取得数（出願中含む）	0件

#### 5 医学研究費取得状況

	平成17年度
(1) 文部科学省科学研究費	0件 (0万円)
(2) 厚生科学研究費	0件 (0万円)
(3) 他政府機関による研究助成	0件 (0万円)
(4) 財団助成金	0件 (0万円)
(5) 受託研究または共同研究	0件 (0万円)
(6) 奨学寄附金その他（民間より）	0件 (0万円)

#### 7 学会活動

	国際学会	国内学会
(1) 特別講演・招待講演回数	0件	0件
(2) シンポジウム発表数	0件	0件
(3) 学会座長回数	0件	0件
(4) 学会開催回数	0件	0件
(5) 学会役員等回数	0件	0件
(6) 一般演題発表数	5件	

##### (1) 国際学会等開催・参加

##### 5) 一般発表

##### ポスター発表

1. Niu CF, Satoh H, Katoh T, Urushida T, Watanabe Y, Hayashi H.: A selective inhibitor of Na<sup>+</sup>/Ca<sup>2+</sup> exchanger, SEA0400, preserves cardiac function and high -energy phosphates against ischemia/reperfusion injury. American Heart Association, The 79<sup>th</sup> Scientific Sessions, Dalas, Nov., 2005.
2. Niu CF, Satoh H, Katoh T, Urushida T, Watanabe Y, Hayashi H.: A selective inhibitor of Na<sup>+</sup>/Ca<sup>2+</sup> exchanger, SEA0400, preserves cardiac function and high -energy phosphates against ischemia/reperfusion injury. The 22<sup>th</sup> Meeting of the Japanese Section of the International Society for Heart Research, Osaka, Dce., 2005.
3. Niu CF, Watanabe Y, Iwamoto T, Satoh H, Urushida T, Hayashi H, Kimura J. Inhibitory effect of SN-6, a novel benzyloxyphenyl derivative, on cardiac Na<sup>+</sup>/Ca<sup>2+</sup> exchange current. Salt Lake City, Utah, 50<sup>th</sup> Annual Meeting Feb. 18-22, 2006
4. Matsui S, Satoh H, Nagasaka S, Niu CF, Urushida T, Katoh H, Watanabe Y, Hayashi H. Non-genomic effects of aldosteron on intracellular ion regulation and cell function in rat ventricular myocytes. Salt Lake City, Utah, 50<sup>th</sup> Annual Meeting Feb. 18-22, 2006

5. Nagasaka S, Katoh H, Niu CF, Matsui S, Urushida T, Satoh H, Watanabe Y, Hayashi H. Effects of protein kinase A on mitochondrial membrane potential and redox state are mediated by reactive oxygen species in rat cardiac myocytes. Salt Lake City, Utah, 50<sup>th</sup> Annual Meeting Feb. 18-22, 2006

- (3) 役職についている国際・国内学会名とその役割

日本薬理学会 評議員 渡邊泰秀

## 8 学術雑誌の編集への貢献

	国内	外国
学術雑誌編集数（レフリース数は除く）	0件	0件

- (3) 国内外の英文雑誌のレフリース

1回 Journal of Pharmacological Science (Japan) 渡邊泰秀

## 9 共同研究の実施状況

	平成17年度
(1) 国際共同研究	0件
(2) 国内共同研究	0件
(3) 学内共同研究	0件

## 10 産学共同研究

	平成17年度
産学共同研究	0件